小沢剛 ーゾウ館長からの夏休みのしゅくだい

会期	2015年6月20日［土］–9月23日［水・祝］
開館時間	10：00–17：00（土日祝は延長あり・入場は閉館の30分前まで）
休館日	月曜（祝日の場合、翌平日）
料金	一般：600円（500円）、65歳以上の方・大高生500円（400円）、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその付添者（1名）は無料。 上記料金で入館当日に限り、同時開催常設展もご覧いただけます。
主催	市原湖畔美術館［指定管理者：アートフロントギャラリー］
協賛・協力	市原ぞうの国、（株）中川ケミカル

小沢剛「あなたが誰かを好きなように、誰もが誰かを好き」 2012年
写真：青木兼治　展示風景：豊田市美術館

ゾウが美術館の館長に？！

この度、市原湖畔美術館では、夏の企画展として「小沢剛ーゾウ館長からの夏休みのしゅくだい」展を開催いたします。
「ゾウ館長」･･･？そうです。本展開催中、当館ご近所の「市原ぞうの国」より、ゾウのゆめ花が名誉館長に就任します。本来ならば、動物園にいるべきゾウですが、本展では、ゾウ館長がみずから展覧会のガイド役となり、小沢作品の世界への橋渡し役をつとめます。
ゾウ館長が展覧会を通じて提示するのは、子どもや現代社会を生きる元・子ども＝大人への「宿題」。本展では、「ゾウ」というシンボルを通じて、いつもとはちょっと異なる世界の見方をお見せしながら、想像力を刺激することになるでしょう。

本展のみどころ
ー主な展示作品

新作《ベジタブル・ウェポンーゆめ花のおやつ》
小沢剛の代表作とも言える、《ベジタブル・ウェポン》シリーズでは、様々な地域で料理の具材を組み合わせて銃のように造形し、女性をモデルに写真を撮影。撮影後は、野菜をバラバラにし、みんなで食を囲むことで「武装解除」を行う。
本展では、新作として名誉館長ゆめ花がモデルとなった《ベジタブル・ウェポンーゆめ花のおやつ》を制作。戦後、戦争の犠牲のシンボルとしても語られたゾウ。ゾウから想起される様々なイメージへ視線を傾けることを試みる。

《あなたが誰かを好きなように誰もが誰かを好き》
市原湖畔美術館バージョンで登場
子どもに大人気な「布団山」でおなじみの《あなたが誰かを好きなように誰もが誰かを好き》が登場。既存の構造体を生かしながらリノベーションを行った当館ならではのユニークな吹き抜け展示空間を生かし、双子山となって現れる。

《ポスターの写真》ー関東圏で初出展
2013年瀬戸内国際芸術祭・男木島の「昭和40年会男木学校」の社会の教室で展示された《ポスターの写真》。つい最近まで行われていた原子力エネルギー推奨のためのポスターコンクールで入選した絵を模写し、それを写真に撮った作品は、まさに、3.11以降を生きるわたしたちへの「宿題」を提示する。

作家プロフィール

小沢剛（おざわ・つよし）

1965年東京生まれ。東京芸術大学在学中から、風景の中に自作の地蔵を建立し、写真に収める《地蔵建立》開始。93年から牛乳箱を用いた超小型移動式ギャラリー《なすび画廊》や《相談芸術》を開始。99年には日本美術史の名作を醤油でリメイクした《醤油画資料館》を制作。2001年より女性が野菜で出来た武器を持つポートレート写真のシリーズ《ベジタブル・ウェポン》を制作。2004年に個展「同時に答えろYesとNo!」（森美術館）、09年に個展「透明ランナーは走りつづける」（広島市現代美術館）を開催。13年には「光のない。（プロローグ？）」（作：エルフリーデ・イェリネク）において、初めて舞台演出、美術を手がける。

関連イベント

6/20 ゾウ館長の代理出勤

初日オープニングイベントでは、ゆめ花名誉館長は多忙なため、本業の合間をぬって、ランディが代理出勤します。
イベント時間：14:00－15:30

7/5　airtunnel で遊ぼう！

大崎晴地の制作する４枚の薄い布が重なる、エアートンネルが美術館・芝生広場に登場。靴を脱いで、布にあいた穴からカラフルなトンネルに入ってみよう。

7/19-20 恒例・開発好明隊長ひきいる夏の子どもキャンプvol.3 ー今年は布団にお泊まり？

今年で３回目となる美術館にお泊まりする子どもキャンプ。今年は、小沢剛展バージョンでのアクティビティを行う予定！

8/2 美術館２周年記念イベントー「ふくろの国、ぞうの国」

小沢剛が講師をつとめ、どこにでもある紙袋をつかった造形を楽しみます。紙袋で、ゾウ型のお面がつくれるかも？

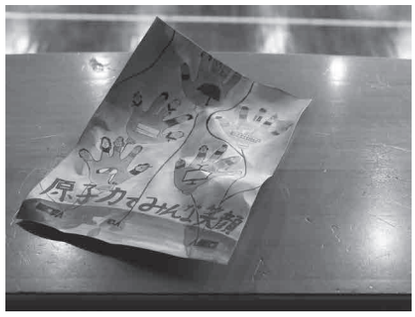
９月中・未定　「おべんとう画用紙」ワークショップ記録展示

深澤孝史が考案する、発達の緩やかな子どもたちの療育施設で行う、ワークショップを今展会期中、市原市内の施設にて行います。子どもが自由に描いた食べたいおべんとうの絵と、それをお母さんが再現したおべんとうの写真を展示します。

作品画像

《ベジタブル・ウェポン――牛肉火鍋／台北》 2005年
オオタファインアーツ蔵
©Tsuyoshi Ozawa

《ベジタブル・ウェポン――ナン・プリ／チェンマイ、タイ》
2004年　高橋コレクション蔵
©Tsuyoshi Ozawa



《ポスターの写真》 2013年
Photo: Shizune Shiigi
©Tsuyoshi Ozawa

《ポスターの写真》 2013年
Photo: Shizune Shiigi
©Tsuyoshi Ozawa

アクセス

所在地：〒290-0554　千葉県市原市不入75-1
電車で：JR 内房線五井駅乗り換え・小湊鉄道「高滝」駅より徒歩20分
お車で：圏央道「市原鶴舞IC」より約５分
高速バスで：東京駅・羽田空港・横浜駅より約１時間
（市原鶴舞バスターミナル経由、タクシー又は路線バス利用　約５分）

広報についてのお問い合わせ

市原湖畔美術館　担当：渡辺
tel: 0436-98-1525　fax:0436-98-1521
press@lsm-ichihara.jp